



トピア

第34号



<発行所>
相談支援事業所
ハートピア出雲

〒693-0014
出雲市武志町 693-4
Tel: 0853-2 3-2 7 2 0
Fax: 0853-2 3-2 7 2 1
E-mail shien@heartpia.or.jp
ホームページ
<http://www.heartpia.or.jp>



「社会に手話が 広がることを期待して」

8月27日(木)、東京の参議院議員会館1階講堂で全日本ろうあ連盟主催で「手話言語法制定を求める全国集会」が行われ、全国から約160名が集まりました。島根県からは県ろうあ連盟副連盟長大瀧(私)と全通研島根県支部桑田さんの二人が参加しました。

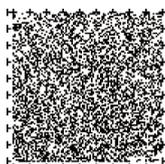
この日は、午前11時30分から議員要請行動説明会があり石野理事長の挨拶、久松事務局長より説明がありました。12時15分に安倍昭恵首相夫人が来られ激励の挨拶をされ、多くの国会議員からの挨拶もありました。

午後からは復興庁へ行き、竹下亘復興大臣室を訪問しました。

竹下復興大臣が「社会の中の高齢者、障がい者など(ろうあ者も含む)すべての人が生きやすい状況を作る必要があると思うので、ろうあ者の「手話言語法」について党で検討していきたい。」と力強い話がありました。

次は国土交通省の青木一彦政務官室を訪問し、最後に参議院議員会館の島田三郎事務所に島田議員を訪問しました。全部、面会が終わってから1階講堂で午後5時から全体の成果報告会があり、国会議員挨拶と各県代表が要望の状況をすべて報告しました。「手話言語法」が制定され、社会に手話が広がることが期待されます。 島根県ろうあ連盟理事 大瀧 浩司

青木一彦政務官と対談する大瀧さん(左から2人目)



もくじ

- 手話言語法制定を求める全国集会・・・・・・・・・・・・・・・・1 p
- 65歳からのサービス移行について・・・・・・・・・・・・・・・・2 p
- フロンティア利用者アンケートの回答・・・・・・・・・・・・3 p
- 石田充樹「ほのぼの」&最新の浴槽設置 & 工賃・・・・・・・・4 p

もうすぐ **65歳** 何が変わるのかな？

介護保険移行になる際、皆さんから不安な声を聴くことがあります。利用される皆さんの不安が少しでも取り除けるように65歳になる2年前から相談員と一緒に考えていくシステムとなっています。

①については相談支援専門員に確認してみてください。

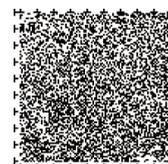
②については障がいのサービスを利用している方全員が対象となります。

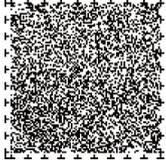
不安な事、分からないことが多いと思いますので気軽に相談してください。

障がい福祉サービスから介護保険への移行について

時 期	内 容	担 当 者
① 《対象者のみ》 65歳になる1年半～2年前	福祉推進課より担当相談員へ連絡される	福祉推進課→相談支援事業所
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 介護度がどの程度か判定してみます </div>	仮調査（介護度の仮判定） 調査時は、相談支援専門員と介護保険調査員と連携し、日程等調整する。	高齢者福祉課
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 介護度によってサービスの量が変わってきます障がいで言うと区分と同じです </div>	介護度（仮）の判定結果を出す 事前連絡会議が必要な方について福祉推進課→高齢者あんしん支援センターへ情報提供	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> どのくらいのサービスが使えるのか考えてみます </div>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 現在使っているサービスが本人にとって合っているのか検討します </div>	随時 事前連絡会議 ・介護保険移行の方針確認 ・サービスの内容検討 ・サービスの量の調整 ・移行スケジュールの作成 ・介護保険申請までの各機関役割確認 等	福祉推進課、支所 相談支援事業所 高齢者あんしん支援センター（ケアマネ） サービス提供事業所 高齢者福祉課（介護給付係） 等 参加は必要に応じて
② 《全員が対象》 65歳到達2ヶ月前	介護保険への移行者 全員 「高齢者相談受付記録票」を作成し、高齢者福祉課へ提出 認定調査、認定審査会 認定調査時に、調査員が介護保険申請書を持参 介護度決定、ケアマネージャー決定	本人、家族 相談支援専門員（代行可能）
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 障がいのサービスを利用している方全員が申請を行いません </div>	随時 サービス調整会議（関係者会議） ケアマネへの引き継ぎ 利用サービスへの引き継ぎ	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content;"> 再度サービスの内容を検討し、本人が安心して利用できるよう話し合いをします </div> 本人、家族 相談支援事業所、ケアマネ サービス提供事業所（障がい、介護） ＊福祉推進課、支所、高齢者福祉課の 参加は必要に応じて
65歳到達月	到達月の末日まで	障害サービスを利用
65歳到達翌月	到達月の翌日1日から	介護保険サービスの利用

（相談支援専門員：景山一優）





ワークセンター フロンティア

利用者さんアンケート 「みんなの声」回答書

平成27年8月24日

この度、ワークセンターフロンティアに関するアンケートを実施しましたところ、利用者の方からたくさんのご要望やご意見をいただき、ありがとうございました。ご要望等に関しまして、事業所側からの回答を掲載させていただきます。

提出人数：19名（対象者24名）

1. フロンティアの設備・環境について

満足：12 普通：6 不満足：0 無回答：1

ご意見等	回答
・エアコンの設定温度に時々不満を感じます。	・体質によって「寒がり・暑がり」を、さまざまに感じられる方がいらっしゃいますので、設定温度は職員の判断で設定させて頂き、各自服装等で体温調整を図って頂きたいと思えます。
・フロンティア敷地内の完全禁煙化を検討されてはいかがですか。	・現在の状況では喫煙することでストレスの解消に結びつく方々もいらっしゃるの、敷地内完全禁煙化とはせず、施設の外で分煙化での対応とさせて頂きます。

2. 訓練・作業等について

満足：8 普通：10 不満足：0 無回答：1

ご意見等	回答
・アンケートの項目がもう少し細分化された方が回答しやすいです。例えば、作業の量のことや質のこと、指示のことなど。	・初めてのアンケート実施で「記入しやすさ」を考えてみましたが、次回は項目等につきまして検討いたします。
・もう少しだけ仕事が欲しいです。	・体力や能力に応じて仕事をして頂きます。

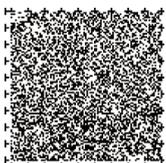
3. 職員の対応について

満足：8 普通：9 不満足：0 無回答：1 やや満足：1

ご意見等	回答
・フロンティア開所時より利用者さんが増えた分、少し職員さんにゆとりの無さを感じ、日々の作業をたんたんとこなすだけになりつつあり淋しいです。	・毎年工賃を向上させるという目標に向かっており、受注作業も増えてきている状況で「ゆとり」を持つ余裕が少なくなっていると思えますが、そういう状況でも利用者さんとの会話やふれあいを大切にしていきます。
・大体満足していますが、時々話を聞いてもらえない時などは不満です。	・面談等で対応したいと思えます。

4. その他、自由ご意見

ご意見等	回答
・合同作品展をまた開催したいです。	・来年2月に吉直クリニックさんと展示依頼があります。
・調理や美術館行きを企画できたらいいです。	・また検討してみたいと思えます。
・B型のメンバーでまた会をしてみたいです。	・近日中に行います。
・本アンケート調査では、チェック項目のフォントが異なります。視覚的な誘導を防ぐためにも、フォントは統一すべきではないでしょうか。	・申し訳ありませんでした。こちらの手違いでしたので今後は統一します。
・休憩時間だけで良いので、動画を見る時に音が出るようにしてほしいです。例えば、決まったパソコンのみ使用でも良いです。	・映像編集作業等では音が必要な場面もあるかもしれませんが、周りに配慮して基本的には各自イヤホン等をご利用下さい。



(担当：柳楽武臣)

